

未来の海のために今できることを

海ごみゼロ アワード

UMIGOMI Zero AWARD

近年、海洋ごみによる海洋環境の汚染、人々の生活・健康への影響が危惧されています。

海ごみゼロアワードでは、海洋ごみ対策に関して、全国から優れた取り組みを募集・選定し、日本のモデル事例として世界に発信します。企業、研究機関、NPO・NGO、自治体等、全国の皆様からのご応募をお待ちしております。



▲与論町、誇れるふるさとネットワーク「一人の100歩から100人の一歩へ「拾い箱」プロジェクト」が日本財団賞を受賞!

海ごみゼロアワード

検索

https://uminohi.jp/umigomizero_award2021/



▲海ごみゼロオリジナルごみ袋

海ごみゼロ ウィーク

UMIGOMI Zero WEEK

海のために今、できること。身近なところから始めてみませんか。

全国一斉清掃キャンペーンを実施しています。

- 春 5月30日(ごみゼロの日)から6月8日(世界海洋デー)
- 秋 9月18日(World Cleanup Day)から9月26日まで

※上記は強化期間です。この期間以外で開催される清掃活動に対してもごみ袋を配布しています。
marine_day@mbc.co.jp 宛てに、代表者名、ごみ拾い予定日、人数明記の上で送信ください。



鹿児島島の海の未来を変える挑戦!



世界中で増え続ける海洋ごみ問題。

2050年にはプラスチックをはじめとする海洋ごみの量が、魚の量より多くなるともいわれています。鹿児島県を見ても、総延長2,722kmに及ぶ海岸線には、日々多くの海洋ごみが打ち上げられています。

各自治体ではGWや夏休みなどのイベントを前に清掃活動を行うなど、熱心な地域も多くありますが、団体での清掃活動時以外は、ごみの処理問題もあり、地元の方や、観光客など、訪れた方が目についた海ごみを拾いたくても拾えないことも実状です。毎年多くの海水浴客が訪れる海水浴場では、海洋ごみの8割は街から流れてくるものといわれており、鹿児島県を取り囲む海を美しくするには、県内に溢れているごみを綺麗にする必要があります。そこで、CHANGE FOR THE BLUE 鹿児島実行委員会は年間を通して取り組む「海ごみゼロウィーク」「海ごみゼロアワード」を中心に、鹿児島独自にごみ拾い活動などを行ってまいります。

CHANGE FOR THE BLUEとは

“これ以上海にごみを出さない”という社会全体の意識を高めるムーブメントを起こすため、日本財団 海と日本プロジェクトの一環で、海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信するプロジェクトです。

鹿児島島の海洋ごみの現状を発信/ チェスト! FOR THE BLUE かごしまHP

お問い合わせ

CHANGE FOR THE BLUE 鹿児島実行委員会

(事務局: MBC南日本放送)

〒890-8570 鹿児島市高麗町5番25号

TEL 099-254-7119

FAX 099-254-7124

MAIL marine_day@mbc.co.jp



鹿児島

チェスト FOR THE BLUE かごしま

検索

<https://www.mbc.co.jp/event/umigomi/>

チェスト! FOR THE BLUE かごしまは、日本財団が推進する海と日本プロジェクトの取り組みの一環として行っています。

CHANGE FOR THE BLUE 鹿児島実行委員会